

事業概要シート

施策 0202 小・中学校教育の充実

《 》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	英語力向上対策事業	現状維持	予算額	54,691 千円
			《 》	54,530 千円
事業期間	平成13年度 ~	財 源 内 訳	国庫支出金	千円
			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	54,691 千円
根拠法令 要綱等				

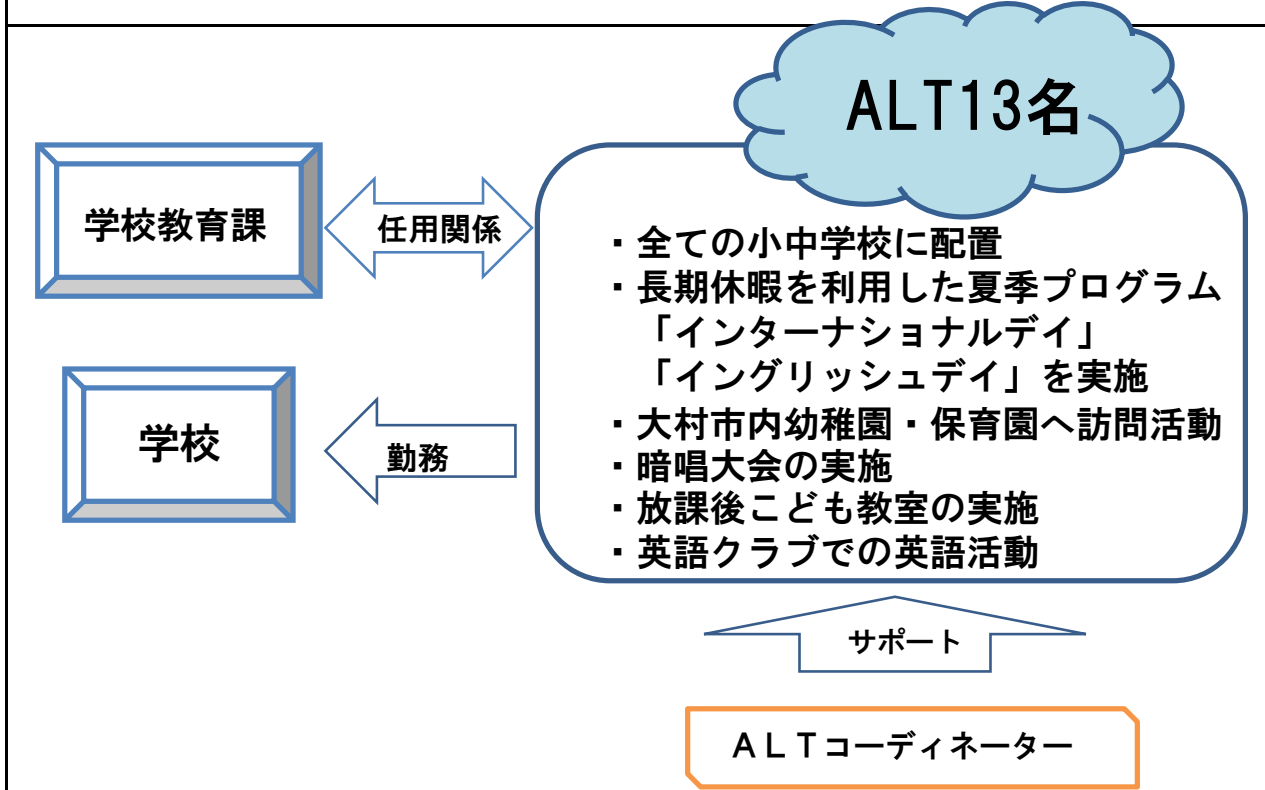
【事業の目的・概要・対象】

○英語力向上対策事業

目的：中学校英語教育における実践的コミュニケーション能力や幼稚園、小学校におけるコミュニケーション能力の基礎を養い、異文化理解を深めさせる。

概要：13名のALT（英語指導助手）を市内小・中学校へ配置し、英会話による授業や英語活動を行う。

- 活用：
- (1) 小学校5・6年生外国語活動において、学級担任とチームティーチング（T・T）の実施
 - (2) 中学校全学年の外国語科（英語）にける外国語科教員とのT・Tの実施
 - (3) 基本的にALT一人あたり小・中を含む2～3校を兼務
 ※任用期間中固定を原則とする。
 - (4) 長季休業中を活用した夏期プログラム「インターナショナルデイ」「イングリッシュデイ」を実施
 - (5) 大村市内幼稚園・保育園等からの要請による訪問活動の実施



【背景】

男性7名、女性6名、計13名のALTにより、上記のように活用することにより、以下のような成果があがっている。

成果：(1) 小学校では、日常的に外国語に触れることができ、親しみがわき、臆することなく、コミュニケーションを取れるようになった。

(2) 小学校の授業において、児童が直接外国語を耳にし、音声やリズムに慣れ親しむことができるようになった。

(3) 中学校では、ネイティブな発音に触れたり、学んだ外国語を活用して確かめたりする等、「話すこと」「聞くこと」の機能を身につけることができるようになった。

(4) ALTとの交流をとおして、日本と他国の文化理解等、国際理解教育を進めることができるようになった。

また、ALTの業務を円滑にしたり、私生活で困っていること等をALTコーディネーターがサポートしている。

担当課	学校教育課	課長	江浪 俊彦
担当者	高柳智恵	問合せ先	0957-53-411(内線373)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	A L Tの年間活用等授業時数の割合	目標値 %	54.3	47.2	60	60	70
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	A L Tの目標管理に対する達成度	目標値 %	88.9	92	90	90	95
②		目標値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	61,769	63,324	54,530	54,691	54,691	54,691	343,696
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	257						257
一般財源	61,512	63,324	54,530	54,691	54,691	54,691	343,439
人件費	2,139	2,182	2,182	2,182	2,182	2,182	13,047
職員(人)	0.25人	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人	1.75人
時間外勤務(h)	125h						125h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	63,908	65,506	56,712	56,873	56,873	56,873	356,743

妥当性 (市の関与)	ネイティブ（生）の英語に接することは、児童生徒の英語力向上に大きな効果を与えるとともに、A L Tの出身国の生活・文化等について直接学ぶことができる良い機会である。授業やイベント等でA L Tと接することにより異文化理解につなげることができる。
有効性 (施策貢献度)	A L Tとの交流を通して、国際理解教育の充実やコミュニケーション能力の育成が期待できる。学習指導要領の改訂に伴い、小学校の英語教育の充実と中学校の英語力向上に向けて更に効果を高めていきたい。
効率性 (コスト)	A L Tの報酬は、国が定めた単価であり適正である。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり

評価調整 委員会評価	
---------------	--